お客さま本位の業務運営に係る取組状況について
（２０２５年度）

留萌信用金庫は、2018年7月に「お客さま本位の業務運営に係る基本方針」を制定し、留萌市をはじめ留萌管内、旭川市および札幌市で暮らすお客さまの資産運用・資産形成に関する業務において、お客さま本位の業務運営を推し進めてまいります。

本方針の取組状況をお客さまに分かりやすくご理解いただけるよう具体的な指標等を公表し、より一層幅広い提案ができるよう努めてまいります。

また、今後も質の高い金融サービスを提供し、定期的に取組状況の見直しを図り、公表してまいります。

本取組状況には、投資信託の販売会社における比較可能な共通ＫＰＩのほか、自主的なＫＰＩとして投資信託商品のラインナップ、残高・契約者数の推移、ＮＩＳＡ年齢階層別の口座割合や残高割合、定時定額買付契約の契約件数推移や金額割合等の成果指標、保険商品のラインナップおよび職員の育成等について掲載しています。

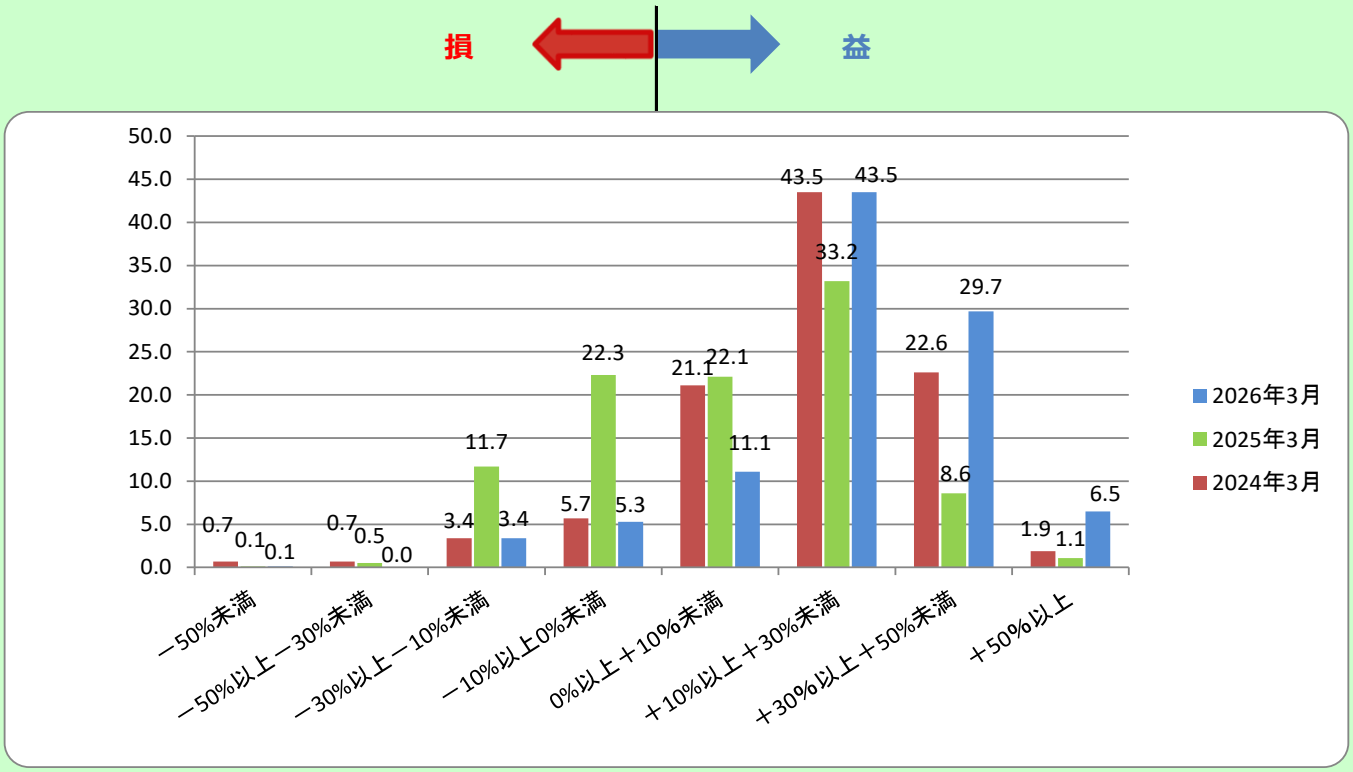
ふれ愛さわやか
るもい信用金庫

投資信託の販売会社における比較可能な共通ＫＰＩ

金融庁が２０１８年６月に公表した「投資信託の販売会社における比較可能な共通ＫＰＩ」※につきまして、２０２４年３月、２０２５年３月及び２０２６年３月末時点の当金庫実績を以下のとおり公表いたします。

※ＫＰＩとは、「Ｋｅｙ Ｐｅｒｆｏｒｍａｎｃｅ Ｉｎｄｉｃａｔｏｒ（重要業績評価指標）」の略であり、長期的にリスクや手数料等に見合ったリターンが、どの程度生じているか「見える化」したものです。

投資信託の運用損益別お客さま比率



【運用損益の区分】		2024年3月		2025年3月		2026年3月	
		顧客数	構成比(%)	顧客数	構成比(%)	顧客数	構成比(%)
プラス	＋50%以上	13	1.9	8	1.1	38	6.5
	＋30%以上＋50%未満	150	22.6	60	8.6	173	29.7
	＋10%以上＋30%未満	288	43.5	230	33.2	253	43.5
	0%以上＋10%未満	140	21.1	153	22.1	65	11.1
	小　計	591	89.1	451	65.1	529	91.0
マイナス	－10%以上0%未満	38	5.7	155	22.3	31	5.3
	－30%以上－10%未満	23	3.4	81	11.7	20	3.4
	－50%以上－30%未満	5	0.7	4	0.5	0	0.0
	－50%未満	5	0.7	1	0.1	1	0.1
	小　計	71	10.5	241	34.8	52	8.9
合　計		662	100.0	692	100.0	581	100.0

投資信託のお預かり残高上位銘柄

順位	銘柄名	コスト	リターン	リスク	残高構成比
1位	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	1.94%	13.79%	20.76%	20.33%
2位	しんきんグローバル6資産ファンド（毎月決算型）	1.16%	8.26%	7.69%	13.81%
3位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	12.76%	17.50%	10.30%
4位	グローバルAIファンド	1.93%	10.29%	25.32%	10.01%
5位	トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド	0.77%	13.66%	22.75%	8.85%
6位	しんきん3資産ファンド（毎月決算型）	1.05%	8.36%	7.43%	5.80%
7位	しんきんJリートオープン（毎月決算型）	1.05%	0.96%	10.02%	5.61%
8位	しんきん好配当利回り株ファンド	1.10%	18.89%	11.97%	4.27%
9位	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.38%	3.79%	6.63%	4.23%
10位	ダイワ・インド株ファンド	1.85%	11.01%	16.36%	3.11%
11位	ニッセイ日本勝ち組ファンド（3ヵ月決算型）	1.11%	12.61%	13.55%	2.93%
12位	One高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	1.10%	3.81%	8.07%	1.68%
13位	しんきん世界アロケーションファンド （中止）	1.16%	0.24%	4.00%	1.51%
14位	たわらノーロード　先進国株式	0.10%	18.57%	14.50%	1.41%
15位	三井住友・グローバル・リート・オープン （中止）	1.75%	6.37%	13.41%	1.40%
16位	たわらノーロード　バランス（8資産均等型）	0.15%	8.45%	8.40%	1.15%
17位	しんきん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型） （中止）	1.54%	16.75%	12.86%	1.03%
18位	新光　US－REIT　オープン	1.69%	8.36%	16.16%	0.95%
19位	のむラップ・ファンド（普通型）	1.36%	7.46%	8.19%	0.85%
20位	たわらノーロード　日経225	0.14%	13.78%	17.48%	0.77%

※お預かり資産残高上位銘柄を対象（設定後５年以上）

※２０２６年３月末では、２６銘柄（販売中止「（中止）表示」の３銘柄を除きます）を販売しています。

●投資信託のコストとは

投資信託を購入する際の「販売手数料」、運用期間中は信託財産から間接的に運用管理費用となる「信託報酬」が差し引かれます。これは運用管理に係る費用などをまかなうもので運用会社・販売会社・信託銀行の３者で配分されます。

さらに解約（換金）時に「信託財産留保額」がかかるファンドもあります。

これらのタイミングで発生する費用のことをコストといいます。

●投資信託のリターンとは

投資の結果得られる収益のことをリターンといいます。

●投資信託のリスクとは

「リスク」＝「危険」という訳ではありません。投資においては「結果が不確実であること」を意味します。具体的には、収益（リターン）のばらつきや揺れ幅のことを指します。基準価額の値動きの揺れ幅が大きいことを「リスクが大きい」、小さいことを「リスクが小さい」といいます。

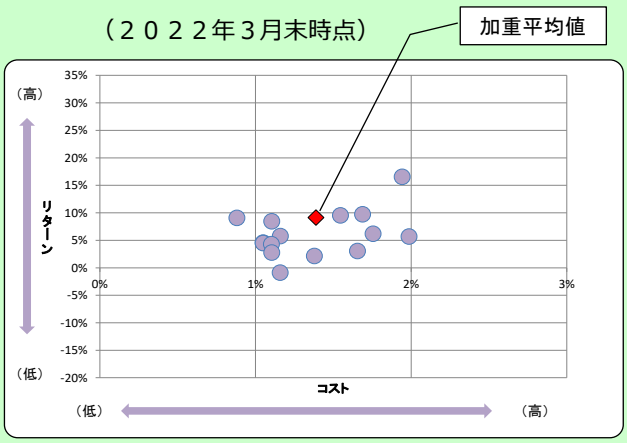
投資信託のお預かり残高上位銘柄のコスト･リターン及びリスク･リターン

お客さまにご購入いただいた投資信託の残高上位銘柄について、銘柄毎及び預かり残高加重平均のコストとリターン及びリスクとリターンの関係を示した指標を公表しています。

コスト･リターン

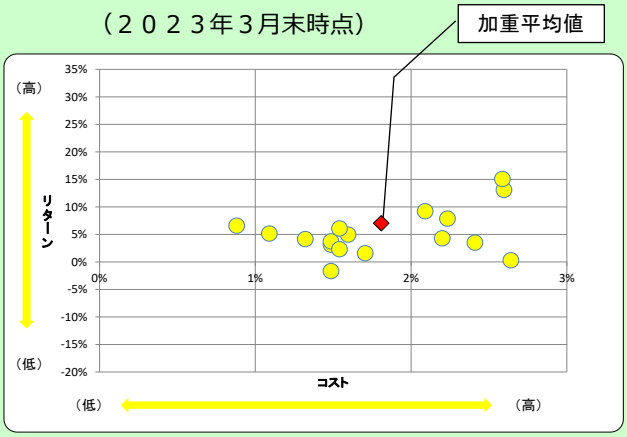
当金庫の投資信託の残高上位２０銘柄について、**コスト**に対する**リターン**を表しています。

（２０２２年３月末時点）



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.39%	9.16%

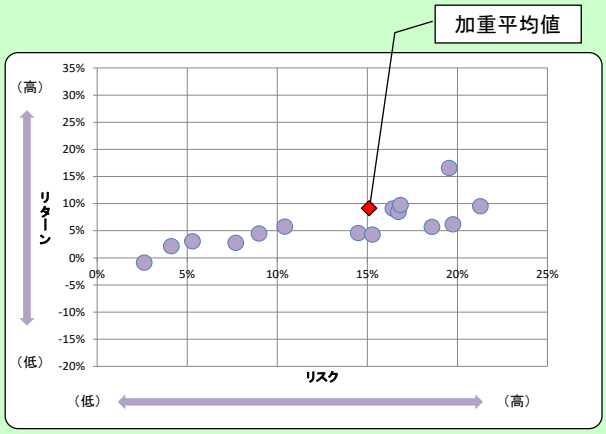
（２０２３年３月末時点）



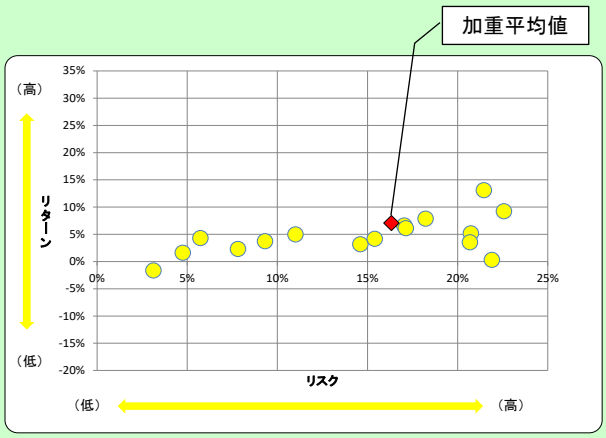
残高加重平均値	コスト	リターン
	1.81%	7.05%

リスク･リターン

当金庫の投資信託の残高上位２０銘柄について、**リスク**に対する**リターン**を表しています。



残高加重平均値	リスク	リターン
	15.10%	9.16%

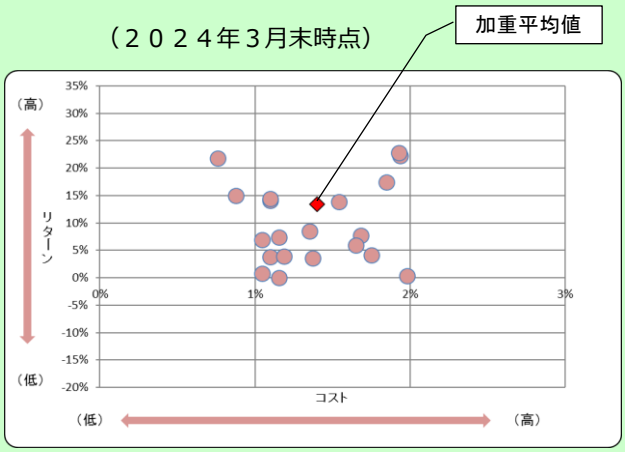


残高加重平均値	リスク	リターン
	16.32%	7.05%

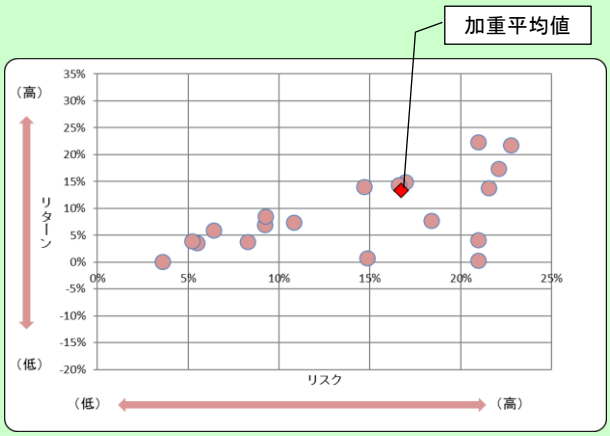
※　お預かり資産残高上位銘柄を対象（設定後５年以上）

※　なお、上記投資信託のリターンやリスクは、あくまでも過去の実績であり、将来を示唆したり保障するものではありません。

（２０２４年３月末時点）

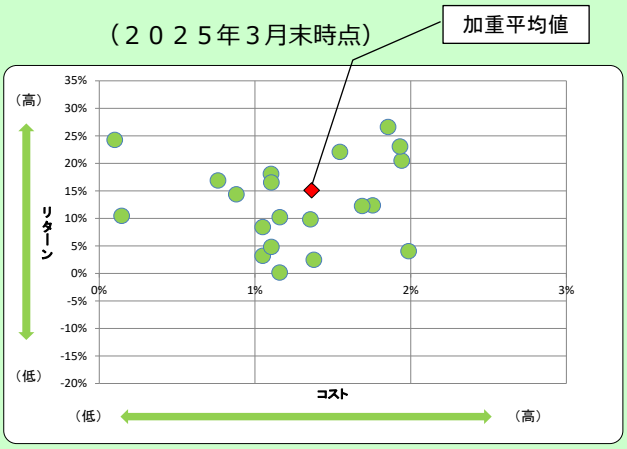


残高加重平均値	コスト	リターン
	1.40%	13.37%

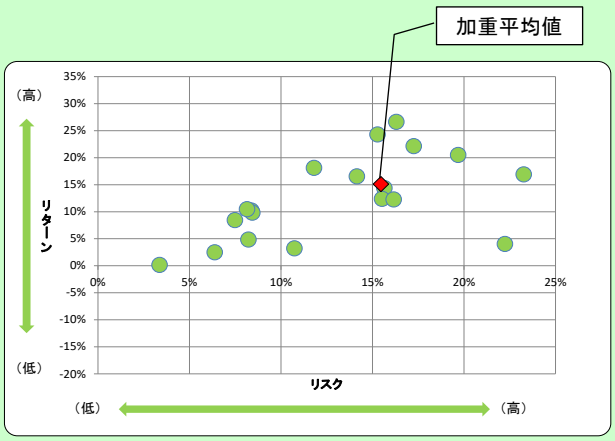


残高加重平均値	リスク	リターン
	16.74%	13.37%

（２０２５年３月末時点）

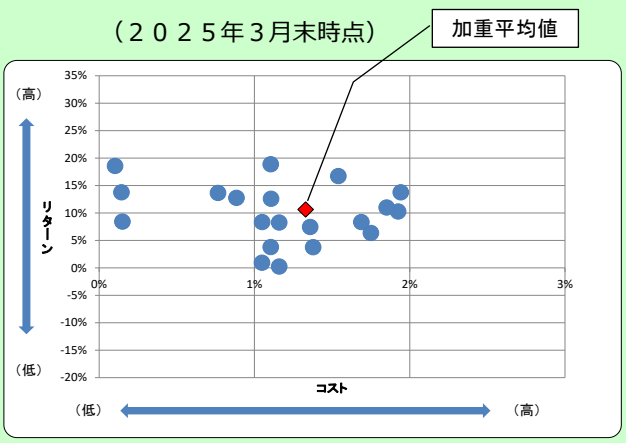


残高加重平均値	コスト	リターン
	1.36%	15.11%

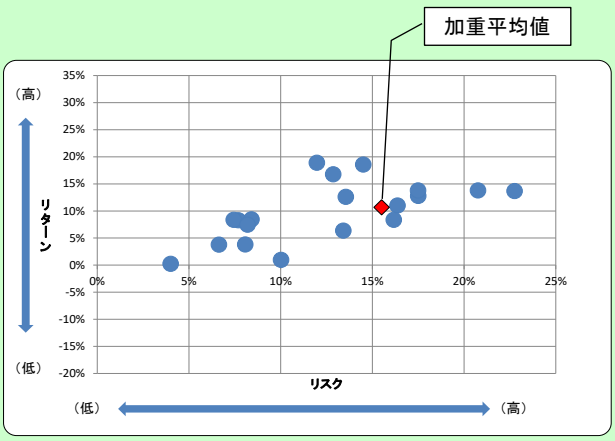


残高加重平均値	リスク	リターン
	15.46%	15.11%

（２０２５年３月末時点）



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.33%	10.65%



残高加重平均値	リスク	リターン
	15.50%	10.65%

※　お預かり資産残高上位銘柄を対象（設定後５年以上）
※　なお、上記投資信託のリターンやリスクは、あくまでも過去の実績であり、将来を示唆したり保障するものではありません。

【比較可能な共通ＫＰＩとは】

顧客のニーズに応える「顧客本位の業務運営」で「どのような成果を上げているか」を示した指標のことをいいます。

この指標は、毎年３月末を基準にすべての顧客の運用状況を損益区分ごとにグラフ化した「運用損益別お客さま比率」、投資信託お預かり残高上位銘柄のコストとリターンを比較した分散図と同銘柄のリスクとリターンの分散図の３種類となります。

◆運用損益別お客さま比率

投資信託を保有しているお客さまにつきまして、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別に比率を示した指標です。

この指標により個々のお客さまが保有している投資信託につきまして、購入時以降、どれ位のリターンが生じているか見ることができます。

◆投資信託お預かり残高上位銘柄のコスト・リターン及びリスク・リターン

設定５年以上の投資信託のお預かり残高上位銘柄につきまして、銘柄毎及びお預かり残高加重平均のコストとリターンの関係、リスクとリターンの関係を示した指標です。

これらの指標により、中長期的に金融事業者がどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます。

リスクとリターンは相関関係にあり、大きな収益を期待して高いリターンを狙えば、その分リスクも高くなり、大きな損失の可能性も増すことになりますので、商品を選択する際はご注意ください。

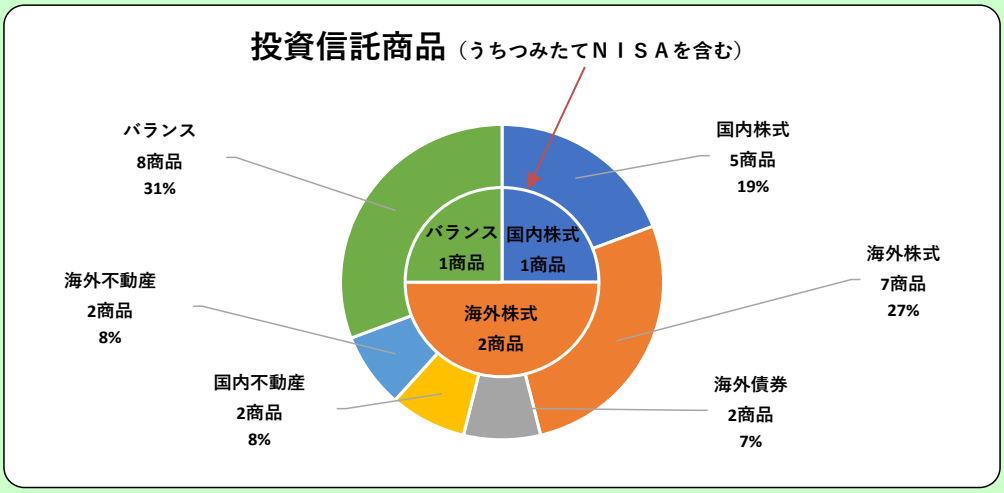
ふれ愛さわやか
るもい信用金庫

「お客さま本位の業務運営」に関する成果指標（自主的なＫＰＩ）

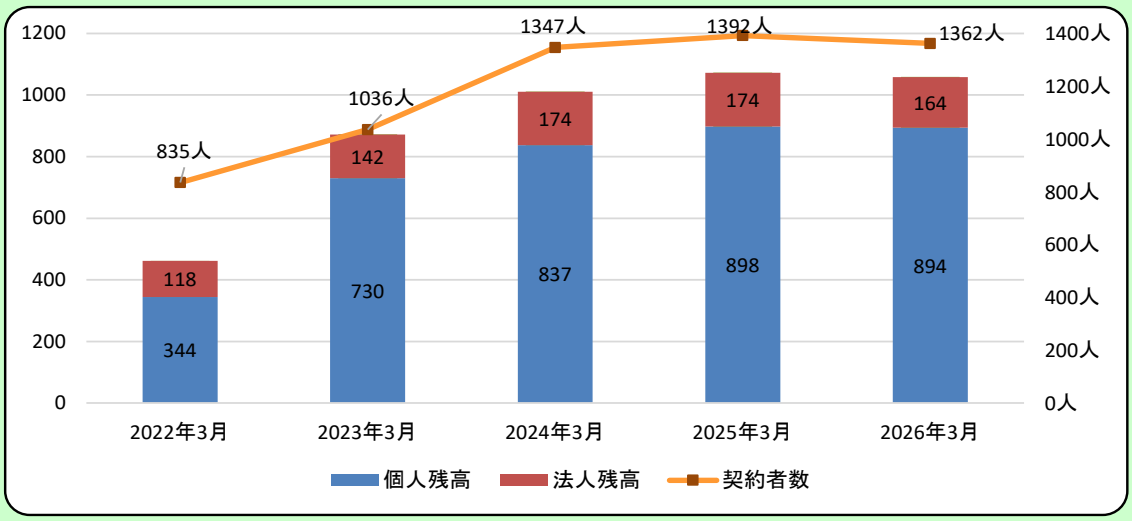
投資信託商品のラインナップ

（２０２６年３月現在）

投資対象		投資信託			
		商品数	構成比	うちつみたてＮＩＳＡ	
				商品数	構成比
株式	国内	5 商品	19.2%	1 商品	25.0%
	海外	7 商品	26.9%	2 商品	50.0%
債券	海外	2 商品	7.7%	－	－
不動産（ＲＥＩＴ）	国内	2 商品	7.7%	－	－
	海外	2 商品	7.7%	－	－
バランス	海外	8 商品	30.8%	1 商品	25.0%
合　　計		26 商品	100.0%	4 商品	100.0%



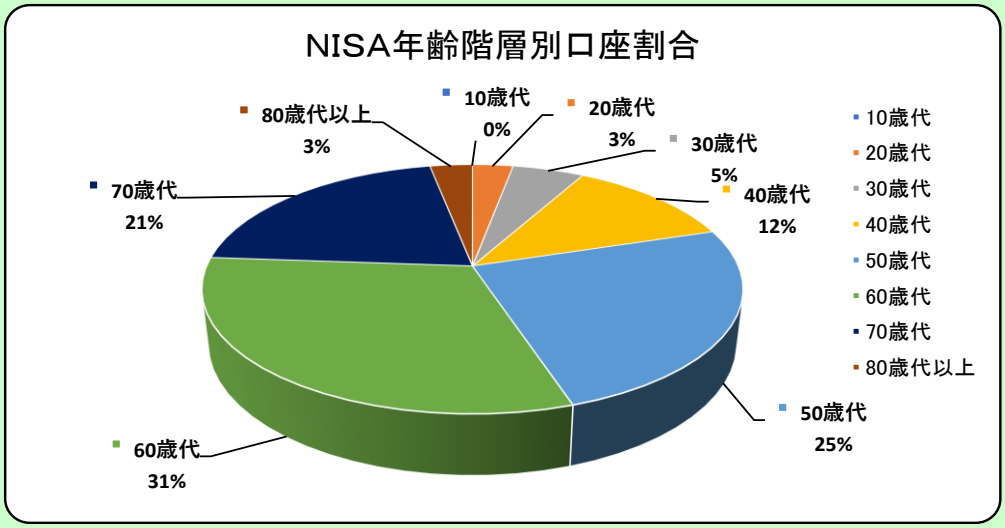
投資信託残高・契約者数の推移



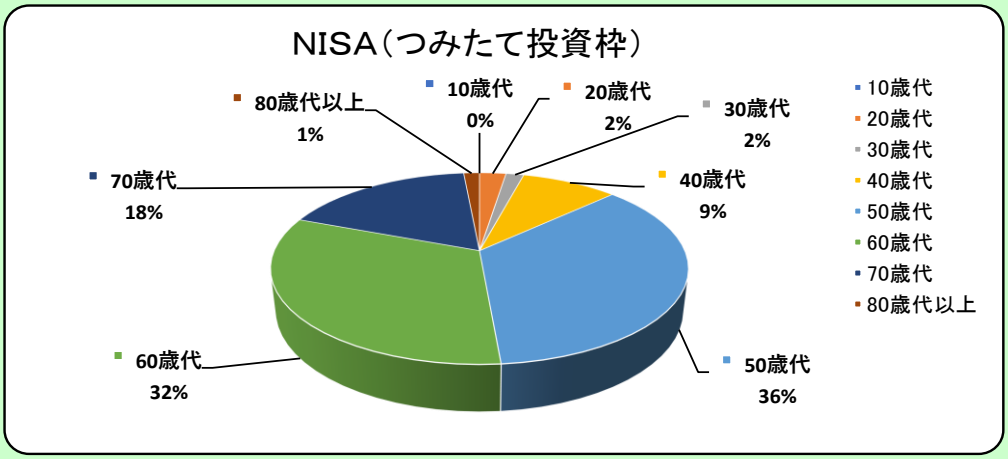
NISA年齢階層別

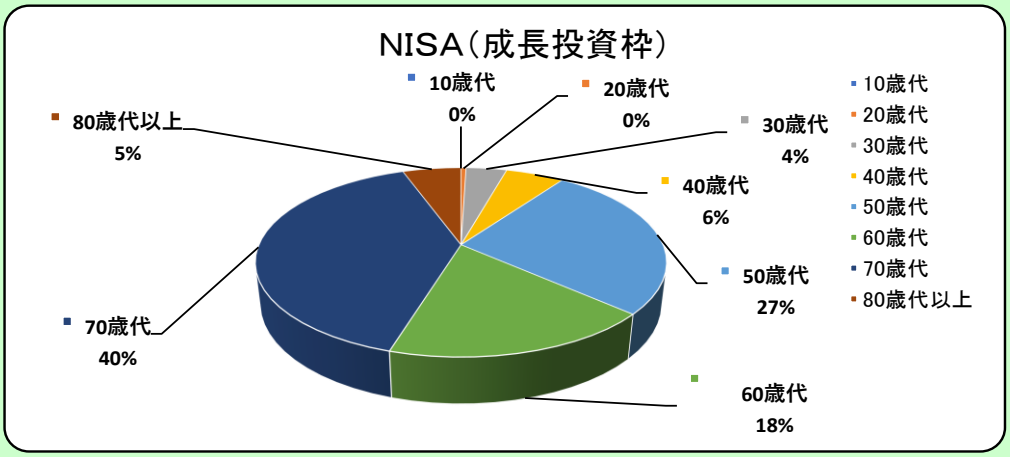
　ＮＩＳＡ口座を利用した非課税投資をする場合、つみたて投資枠は１２０万円、成長投資枠は２４０万円を上限とした年間投資枠が利用できます。
　また、生涯利用できる非課税保有限度額は１，８００万円（うち成長投資枠は１，２００万円まで利用可能）で非課税保有期間も無期限となり、生涯にわたる柔軟な資産形成が可能です。

●ＮＩＳＡ年齢階層別口座割合　　（２０２６年３月現在）

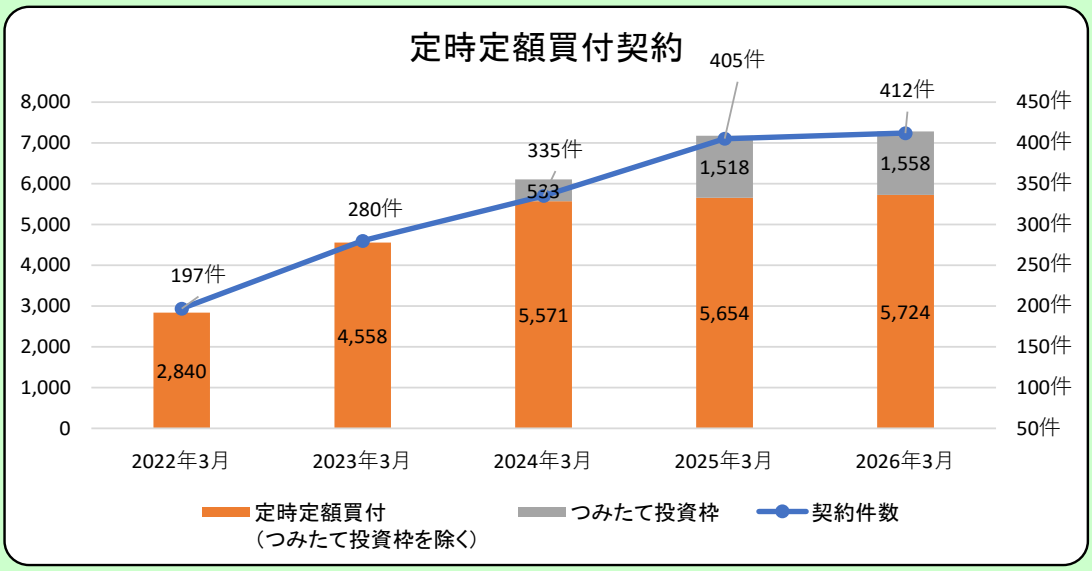


●ＮＩＳＡ年齢階層別残高（つみたて投資枠・成長投資枠）



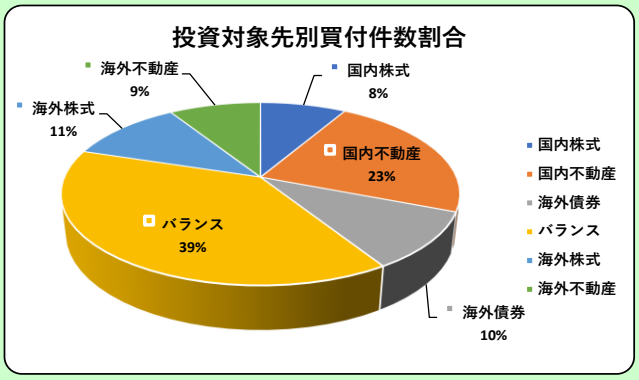


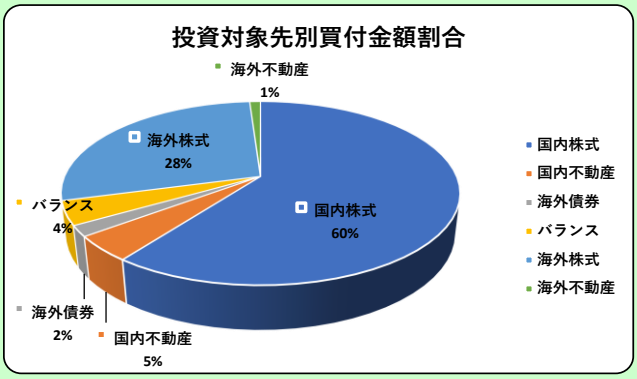
定時定額買付契約の推移

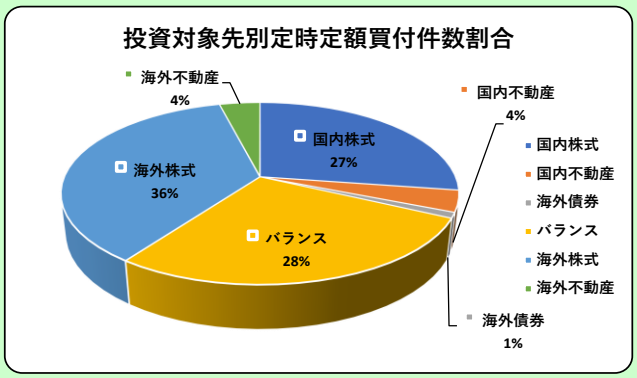


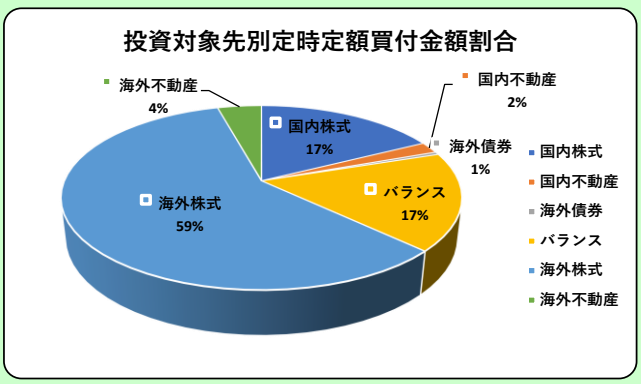
投資対象先別の買付･定時定額

●投資対象先別買付・定時定額件数・金額　　（２０２６年３月現在）





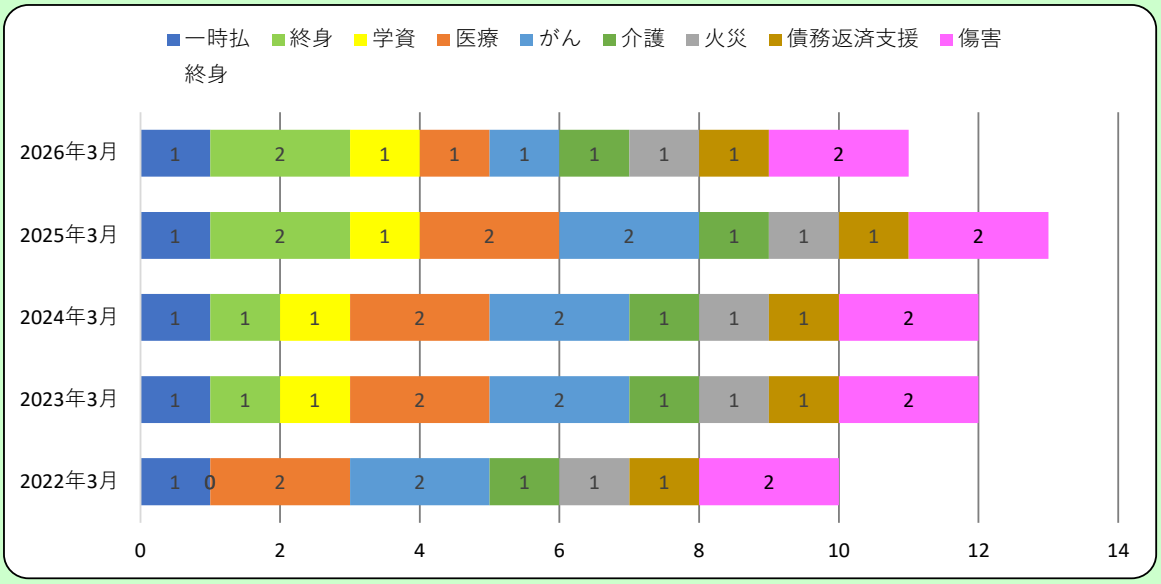


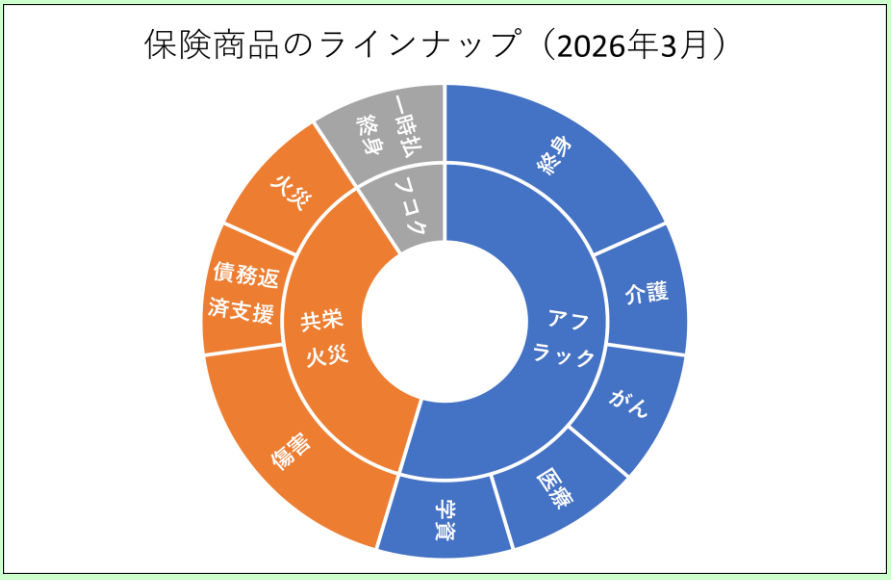


保険商品のラインナップ

（単位：銘柄数）

保険会社	保険種類	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2025年3月	2026年3月
アフラック	終身	0	1	1	2	2
	学資	0	1	1	1	1
	医療	2	2	2	2	1
	がん	2	2	2	2	1
	介護	1	1	1	1	1
共栄火災	火災	1	1	1	1	1
	債務返済支援	1	1	1	1	1
	傷害	2	2	2	2	2
フコク	一時払終身	1	1	1	1	1
計		10	12	12	13	11





お客さまに提供する情報の充実と分かりやすい説明

・金融商品のご提案に際しては、お客さまの立場に立った情報提供と十分ご理解いただけるまで、分かりやすく説明することに努めます。

・各商品のリスクの所在やご負担いただく費用など重要な情報について、資料等を活用した丁寧な説明に努めます。

・商品の複雑さやリスクの大きさ、お客さま一人ひとりのご年齢や投資経験等に応じた、より分かりやすい説明に努めます。

・お客さまからのご相談やご質問に的確にお応えできるよう、態勢の整備に努めます。

・家計の安定的な資産形成の重要性について理解を深め、それに適う商品をご提案できる人材の育成に取り組みます。

◎当金庫は、お客さまのライフステージに配慮し、真に求められる最適な商品・サービスを提案できる職員の育成を目的として年複数回「スキルアップ研修会」を開催しています。地域ブロック毎にテーマを選定し、お客さまの資産形成に的確なアドバイスができるよう提案スキルの向上を図っています。

◎当金庫では、平準払の商品を中心に保険販売を行っており、リスクが大きい外貨建の保険商品を取り扱いしておりません。

ふれ愛さわやか
るもい信用金庫